

## 第6回教育研究評議会議事要録

- 1 日 時 平成16年 7 月 14 日 (水) 13:10～17:20
- 2 場 所 本部棟 2階 「特別会議室」
- 3 出席者 17人 (別紙名簿のとおり)  
陪席者 1人 ( // )

議事に先立ち、事務局長から新任の南須原総務部長の紹介があった。

引き続き、学長から、第5回教育研究評議会の議事要録についての確認があり、原案どおりこれを承認し、議事に入った。

### 4 議 題

#### (1) 教員人事について

##### ① 教員採用試験対策業務担当教員の選考について

田中理事 (人事委員会委員長) から、資料1に基づき選考経緯について説明があり、審議の結果、<sup>さかきひろし</sup>榎 博 氏 (私立生光学園中学校非常勤講師・徳島県教育委員会学校訪問指導員) の平成16年10月1日付け教員採用試験対策業務担当助教授の就任を決議した。

##### ② 情報処理センター助手の助教授昇任について

田中理事 (人事委員会委員長) から、資料1-2に基づき選考経緯について説明があり、審議の結果、情報処理センター<sup>そねなおと</sup>曾根直人助手の平成16年10月1日付け助教授昇任を決議した。

#### (2) 教員選考の開始について

##### ① 臨床心理学担当教授又は助教授の採用について

山下第1部部長から、資料2に基づき、臨床心理学担当教授又は助教授の採用に係る選考の申し出があり、審議の結果、選考の開始を承認した。

② 日本語教育学（言語の構造と日本語の構造）担当助教授の採用について

向井第2部部長から、資料2-2に基づき、日本語教育学（言語の構造と日本語の構造）担当助教授の採用に係る選考の申し出があり、審議の結果、選考の開始を承認した。

③ 生活・健康系（家庭）教育講座被服学，家庭科教育学担当講師の助教授昇任について

賀川第5部部長から、資料2-3に基づき、生活・健康系（家庭）教育講座被服学，家庭科教育学担当講師の助教授昇任に係る選考の申し出があり、審議の結果、選考の開始を承認した。

④ 生活・健康系（家庭）教育講座食物学担当講師の助教授昇任について

賀川第5部部長から、資料2-4に基づき、生活・健康系（家庭）教育講座食物学担当講師の助教授昇任に係る選考の申し出があり、審議の結果、選考の開始を承認した。

(3) 中期目標期間中の教員の定員管理計画について

学長から、資料3に基づき、中期目標期間中における教員の定員管理計画について、「教員配置に関する基本方針」及び平成21年度までの各年度ごとの教員定員について提案説明があり、種々意見交換が行われたが、「教員配置に関する基本方針」、「平成17年度の教員定員配置」及び「平成18年度から平成21年度までの各年度ごとの教員定員数」について、原案どおりこれを承認した。

なお、議決にあたり、八幡評議員から、教員定員配置案の検討にあたっては、各講座等への説明及び調査等を行う必要があり、各講座等の実態に即した配置という観点から現時点で本案を認めることはできない旨の意思表示があった。

引き続き、学長から、本案の承認を受け、平成17年4月1日付け任用に関して言語系（国語）教育講座，社会系教育講座，自然系（数学）教育講座，生活・健康系（家庭）教育講座からそれぞれ教員選考開始の申し出があれば、8月23日（月）に臨時の教育研究評議会を開催し、審議する旨、説明があった。

## 5 報告事項

### (1) 受託研究経費の受入れについて

事務局から口頭により，独立行政法人国際協力機構の長期研修員委託講座事業に申請していたところ採択され，併せて同機構から3,006,316円を受け入れた旨の報告があった。

### (2) 寄附金の受入れについて

事務局から口頭により，<sup>にしかわかずたか</sup>西川和孝氏から400,000円，<sup>いとうようすけ</sup>伊藤陽介氏から500,000円，附属小学校のはぐくみ保護者会会長ほか22人から5,310,000円，附属中学校の保護者会会長ほか7人から3,000,000円，附属幼稚園のみどり会会長から1,105,000円，合計10,315,000円の寄附金をそれぞれ受け入れた旨の報告があった。

### (3) 海外先進教育研究実践支援プログラムについて

学長から，資料4から資料4-5に基づき，「海外先進教育研究実践支援プログラム」の公募要領及び同プログラムへの申請方法等について説明があった。

引き続き，学長から，今回の申請にあたっては昨年度，平成16年度文部科学省在外研究員候補者として学内申請された教員に対して，あらためて意志確認を行った上で，本学の派遣事業の全体計画に基づいた申請書を作成すること，候補者については学長に一任願うとともに，9月開催の教育研究評議会で報告すること，平成17年度の申請にあたっては新たな方針により選考する旨，併せて説明があった。

(4) 現代的教育ニーズ取組支援プログラムについて

学長から、資料5から資料5-6に基づき、「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」の公募要領及び同プログラムへの申請方法等について説明があった。

引き続き、学長から、今回の申請にあたっては、事前に各部等から提出のあったテーマ案を基に検討した結果、「ITを活用した実践的遠隔教育(e-Learning)」については、田中理事が主査となり、「地域活性化への貢献」については、村田理事が主査となってそれぞれ申請書を取りまとめる旨の説明があった。

なお、「特色ある大学教育支援プログラム」への本学からの申請については今年度もヒアリングの対象とならなかったこと、来年度以降、文部科学省が行う公募等への申請に向けて、田中理事を主査とする作業部会を改革推進委員会の下に設置し、分析・検討等を行う旨、説明があった。

(5) 第19回鳴教大教育・文化フォーラムの開催について

村田理事(地域連携委員会委員長)から、資料6に基づき、第19回鳴教大教育・文化フォーラムを8月4日(水)9時30分から本学講堂において開催する旨の報告があり、併せて教職員、学生に対して参加を促してもらいたい旨の要請があった。

(6) 各種会議報告について

① 第22回人文・社会科学系学長懇談会(6/16)

学長から、資料7に基づき、同懇談会の概要について報告があった。

② 社団法人国立大学協会第1回通常総会(6/17)

学長から、資料7-2に基づき、同総会の概要について報告があった。

③ 国立大学法人学長・大学共同利用機関法人機構長等会議(6/18)

事務局長から、資料7-3に基づき、同会議の概要について報告があった。

④ 日本教育大学協会平成16年度評議員会(6/18)

学長から、資料7-4に基づき、同評議員会の概要について報告があった。

⑤ 平成16年度全国国立教育系大学学長・事務局長会議(7/2)

事務局長から、資料7-5に基づき、同会議の概要について報告があった。

(7) その他

① 科学研究費補助金説明会の開催について

事務局から、資料8に基づき、科学研究費補助金説明会を7月27日（火）13時30分から大会議室において、独立行政法人日本学術振興会研究助成課長 ながさわ 長澤 きみひろ 公洋 氏を招いて開催する予定である旨、案内があった。

② 国立大学法人鳴門教育大学の理念・目標について

学長から、口頭により、前回の教育研究評議会及び改革推進委員会において審議された「国立大学法人鳴門教育大学の理念・目標」策定のための作業部会として、改革推進委員会の下に「大学憲章起草部会（仮称）」を設置すること、同部会は田辺教授を主査とし、各部選出の教員及び総務部長を構成員とする旨の説明があり、併せて、各部長に対し、7月29日（木）までに各部から教員1人を推薦願いたい旨の依頼があった。

③ 内地研究員の派遣について

学長から、口頭により、大阪大学内地研究員として、生活・健康系（保健体育）教育講座 きはらもとひろ 木原資裕 助教授を派遣する旨の報告があった。

④ 教育研究評議会（12月定例）の開催期日について

学長から、口頭により、12月の第2水曜日（12月8日）に社団法人国立大学協会臨時総会が開催されることから、12月定例の教育研究評議会の開催日時を12月7日（火）13時10分に変更する旨の説明があり、これを了承した。

- 次回の教育研究評議会は、平成17年4月1日付け任用に係る教員選考開始の申し出があれば、8月23日（月）13時10分から臨時の教育研究評議会を開催すること、9月定例の教育研究評議会は、9月8日（水）の13時10分から開催することとした。